

看護部の特色と取り組み

精神科看護は、看護の基本です。
自分を道具にする看護、看護そのものという考え方で、さまざまな取り組みをしています。

その方を尊重し、残存機能を大切にする生活リハビリ

重度認知症の患者様に、手厚いケアを提供する為の人員配置をしています。
考え方の基本として、「生活リハビリ」を業務にとりいれています。
その方の輝いていた過去を大切に、その方を尊重した関わりを日々努力しています。

アセスメント・継続・チーム医療しやすい記録

特に入院2週間のアセスメントに力を注いでいます。出来る限り、患者様・ご家族参加をしていただくように実施しています。

コメディカルによるケース・カンファレンス

看護職によるケース提供で、実施しています。



各種実習受け入れ

医師会専修学校の准看護師の実習受け入れをしています。医師、看護師が、看護学校及びヘルパー養成の講師をつとめています。

近隣の病院からの要請での実習受け入れをしています。

院内・院外・継続個別研修

厚労省主催の認知症疾患の研修会・ディケア研修・臨地実習指導者研修など。
新採用者オリエンテーション・フォロー研修など知識及びグループワーク・KJ法・ブレーンストーミングなどを活用した効果的な研修をとりいれています。

個人の目標による個別研修から、院外実習や通信講座などへの援助をしています。

看護実践と目標管理との連動

人事考課制度とクリニカルラダーをドッキングして、看護ケアの質の向上にとりこんでいます。自分のしたい看護をする為に自己目標を立て、それに取り組むあなたをサポートします。

ケア実践・研究発表会

年度末に、看護職員(ケアワーカー&)の実践発表会をしています。